2017年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL47217A18）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スーダン	G237 手工芸		個別	新規	2年	・2017/3・2017/4・2018/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

ウスラトゥナ障害児・者協会
NGO

3）任地（ ハルツーム州オンドルマン ） JICA事務所の所在地（ ハルツーム ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 0.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は障害児・者へのリハビリ治療や職業訓練など統合サービスを提供する機関として1999年に設立されたNGOである。障害児・者の職業訓練校としては国内でも先駆的な施設であり、陶芸、手工芸、コンピューター、木工、製パンのコースを開設している。小学校を卒業した13ー21歳までの知的障害者および身体障害者が対象。各コースは9ヶ月、3年間在籍することができ、約140人の生徒が登録されている。イタリアの団体(OVCI)による技術的、経済的協力のほか、フランス政府等による資金援助を受けており、年間予算額は10万ドル。これまでJICAボランティアの派遣実績は無い。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先にある職業訓練センターは国内でも有数の障害児・者の職業訓練校であり、陶芸、手工芸、コンピューター、木工、製パンの5つのコースが設置されている。生徒は入学後1年間は基礎教育の復習を行い、2年目より、生徒の興味関心や能力によって、専門分野を選択することになっている。在籍期間は、3年間で、障害があっても就職できるよう、何らかの専門技術を身につけることを目標にしている。手工芸コースでは女性の生徒が多数を占めており、主に、リサイクル紙を利用したペーパークラフトの製作を行っている。ボランティアには、指導員への新しいアイデアの提供及び製作指導、市場ニーズに沿った商品開拓が期待されている。また、生徒の製作技術をあげることにより、作品の質を向上させることも求められている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.アクセサリー製作、編み物、トーブ(スーダン女性の衣装)製作など、新たな手工芸作品の提案を行う。
2.指導員とともに、生徒への実習を行う。
3.指導員に対し、技術向上と製品の質の向上に向けたアドバイスを提供する。
4.手工芸コースで製作する手工芸作品のカタログ作成を支援する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ミシン5台(内1台は革製品用)、ミキサーなどペーパークラフトに必要な機材
その他基本的な手芸用品は必要に応じて用意可能

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先長(女性/40代)
手工芸コース指導員1名(女性)、カウンターパート
手工芸コースアシスタント1名(女性)
対象生徒10ー15名(多くは女性、13歳ー21歳/知的障害、重複障害、聴覚障害有)

5）活動使用言語

アラビア語

6）生活使用言語

アラビア語

7）選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（女性）　備考：活動対象が女性になるため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：技術面での専門性を必要とするため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候）　気温：（10～45℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.